

國學院大學學術情報リポジトリ

令和2年度大学院短期招聘研究員の研究報告

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2023-02-07 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: Dhiego, Teles Da Silva メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.57529/00001663

令和2年度 大学院短期招聘研究員の研究報告

令和2年度國學院大學大学院国際学術交流事業による短期招聘研究員の招聘に伴う研究活動について、下記のとおりご報告いたします。

招 聘 者：法学研究科 教授 高橋 信行

招聘研究員：ニーム大学 専任講師 Teles Da Silva Dhiego

招 聘 期 間：令和3年1月19日（火）～令和3年2月19日（金）

学術交流報告（講演会等）①

実施日時：2月5日（金）10:00～12:00

実施場所：Zoom 開催（遠隔講演会）

タイトル：コロナ危機と大学教育について

参加対象：一般向け

概 要：コロナ危機の影響を受けて、フランスの大学教育がどのような影響を受けたか。また、どのような対策を講じて授業を継続したか、学生や教員がどのような困難に直面しているか、といった点について説明した。

学術交流報告（講演会等）②

実施日時：2月10日（月）15:00～17:00

実施場所：Zoom 開催（遠隔講演会）

タイトル：危機管理と「法の支配」の動揺

参加対象：一般

概 要：フランスにおいても、いわゆる「ロックダウン」や大規模な集会の禁止、店舗に対する休業命令等の措置が採られている。これらの措置が基本的人権との関係でどのような問題を起しているのか、といった点について説明した。

学術交流報告(講演会等)③

実施日時：2月16日(火) 10:00~12:00

実施場所：Zoom 開催(遠隔講演会)

タイトル：自由の制限と「法の支配」の動揺

参加対象：一般

概要：コロナ危機でとられた様々な措置の合憲性・合法性について、フランスでは数多くの裁判が提起されており、かつ、すでにいくつかの重要な判決が出ている。これらの判決の概要を説明した上で、どのような法的問題が現在起こっているかを説明した。